

平成30年第10回高梁市教育委員会（定例）会議録

1. 招 集 平成30年9月26日 午後2時00分
2. 開 会 平成30年9月26日 午後2時00分
3. 閉 会 平成30年9月26日 午後3時30分
4. 会議の種別 定例会（第1日）
5. 会議の場所 高梁市役所 3階会議室2・3
6. 出席、欠席した委員の番号及び氏名

議席番号	氏 名	出欠の別	備 考
1	吉 川 昭	出 席	
2	山 内 廣 子	出 席	
3	川 上 はる 江	出 席	
4	和 久 野 慶 子	欠 席	

7. 説明のため会議に出席を求められた者の職氏名

職 名	氏 名	備 考

8. 会議に出席した者の職氏名

職 名	氏 名	備 考
教 育 長	小 田 幸 伸	
教 育 次 長	大 場 基 成	
参 与	田 村 啓 介	
教 育 総 務 課 長	大 福 克 志	
学 校 教 育 課 長	石 原 洋 重	
社 会 教 育 課 長	渡 辺 丈 夫	
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	川 上 啓 二	
文 化 セ ン タ ー 所 長 代 理	原 田 貴 子	
教 育 総 務 課 総 務 係 長	村 上 靖 恵	

9. 会議に付した議案の題目及びその結果

議案番号	件名	結果
議案第50号	専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第51号	就学学校変更の許可について	可決
議案第52号	高梁市立巨瀬小学校運営協議会委員の委嘱について	可決
議案第53号	高梁市教育支援委員会委員の委嘱等について	可決
議案第54号	平成30年度高梁市教育委員会表彰について	可決

10. 会議録署名委員の番号及び氏名

第1番 吉川 昭

第2番 山内 廣子

11. 議事の内容

別紙会議議事要録のとおり

第10回教育委員会（定例）会議議事要録

1. 開会

教育長あいさつ

本日の議会最終日に、市長から、任期満了等に伴う高梁市教育委員会委員の任命についての追加議案が上程され、議会で任命の同意が得られたことを報告させていただく。

8月に引き続き、9月25日付けで災害対応に伴う人事異動が発令された。教育総務課とスポーツ振興課から各1名が市長部局へ転出、社会教育課からスポーツ振興課へ1名が異動となった。今回の人事異動は、これから始まる膨大な件数の国の災害査定に対応するため、建設課と農林課を増員し体制強化を図ることを目的としたもので、対応期間は未定であるが、教育委員会においても業務が山積する中、転出者の早期の復帰を望んでいる。

昨日、成羽中学校において、2年生の理科実験で気分が悪くなった生徒を救急搬送する事案が発生した。いずれの生徒も症状は軽く、本日は全員登校している。学校は発生後、救急車の要請や関係者への連絡、全校集会や保護者説明会の開催等、概ね適切な対応をしており、教育委員会も学校への助言、報道対応等しているところである。

また、8月の定例教育委員会で協議いただいた教育委員会の事務に関する点検評価報告書を本日、議会へ提出したことを報告させていただく。

2. 前回教育委員会の報告

教育長	前回の報告に対する質問、意見等はあるか。 なければ承認の挙手を願いたい。 (全員挙手)
教育長	前回の会議録は、承認する。

3. 教育長の報告

(1) 議会関係

9月13日(木)	議会全員協議会
9月18日(火)	本会議(議案上程・説明)
9月19日(水)	本議会(議案質疑・委員会付託等)
9月20日(木)	総務文教委員会
9月26日(水)	本議会(委員長報告、質疑、討論、採決等)

(2) 行事等

8月25日(土)	松原小学校ものづくり体験学習会
8月27日(月)	初任者研修講義
8月31日(金)	校長会
8月31日(金)	ライオンズクラブ EM活性液贈呈式
8月31日(金)	いじめ問題連絡対策協議会
9月2日(日)	高梁寄席(高梁総合文化会館)
9月5日(水)	岡山県生涯学習審議会・社会教育委員会

9月8日(土)	ヒルクライム ファンミーティング
9月10日(月)	松山踊り保存会総会
9月10日(月)	松山踊り反省会
9月11日(火)	高梁北中学校運動会
9月12日(水)	松竹大歌舞伎(片岡愛之助さん・中村耆太郎さん)来高
9月12日(水)	スポーツ推進審議会
9月12日(水)	国体出場選手壮行会
9月14日(金)	臨時教育委員会
9月15日(土)	吹屋ベンガラ灯り
9月16日(日)	有漢学園運動会
9月18日(火)	文化振興基金運営審議会
9月20日(木)	秋の交通安全県民運動出発式
9月22日(土)	高梁市図書館 100万人突破記念イベント
9月25日(火)	日本教育公務員弘済会 平成30年7月豪雨災害に係る寄附贈呈式

教育委員 教育長	<p>文化振興基金運営審議会で助成決定された「方谷の道」整備事業で、方谷の言葉の碑の設置場所は、備中高梁駅前からどこまでを予定されているのか。</p> <p>備中松山城までの間で10箇所程度を予定されている。高梁牛麓舎の皆さんが計画されている事業で、第1弾として駅前の方谷像近くに「至誠惻怛」の設置を検討されている。さらには方谷の言葉の碑に加え、10基ほどの陽明学の言葉の碑の設置も考えられているようである。</p>
-------------	--

#### 4. 議事

教育長	<p>議案第50号「専決処分の承認を求めることについて」専決第22号「区域外就学の許可について」は、議案に沿って事務局より説明。</p> <p>何か質問等はあるか。なければ承認に賛成の方は、挙手願う。 (全員挙手)</p> <p>専決第22号は、承認する。 以上をもって、議案第50号は、承認する。</p>
教育長	<p>議案第51号「就学学校変更の許可について」は、議案に沿って事務局より説明。</p> <p>何か質問等はあるか。なければ可決に賛成の方は、挙手願う。 (全員挙手)</p> <p>議案第51号は、可決する。</p>
教育委員 学校教育課長 教育長	<p>議案第52号「高梁市立巨瀬小学校運営協議会委員の委嘱について」は、議案に沿って事務局より説明。</p> <p>新たに委嘱される方の役職が「前巨瀬学園PTA副会長」とあるが、現在は何の役職にも就かれていないということか。</p> <p>昨年度はPTA副会長を務められていたが、現在は役職に就かれていないので、このような表現とさせていただいた。</p> <p>表現が分かりにくかったかもしれない。この運営協議会の委員は充て職ではないので、保護者代表として委嘱するということでよいのか。</p>

学校教育課長 教育長	そのとおりである。 他に何か質問等はあるか。なければ可決に賛成の方は、挙手願う。 (全員挙手) 議案第52号は、可決する。
教育長	議案第53号「高梁市教育支援委員会委員の委嘱等について」は、議案に沿って事務局より説明。
教育長 教育長	何か質問等はあるか。なければ可決に賛成の方は、挙手願う。 (全員挙手) 議案第53号は、可決する。
教育長	議案第54号「平成30年度高梁市教育委員会表彰について」は、議案に沿って事務局より説明。
教育長 教育長	(議事内容については、高梁市教育委員会会議規則第18条第1項第3号に基づき、非公開) 被表彰者を決定することに賛成の方は、挙手願う。 (全員挙手) 被表彰者を決定し、議案第54号は、可決する。

#### 4. その他

##### (1) 平成30年度9月補正予算の概要(教育次長)

教育委員	公共施設の災害復旧に係る予算約80億円の中には、例えば、畜場やクリーンセンターといった施設の復旧に係る経費も入っているのか。
教育次長	そのとおりである。他にも、ききょう緑地グラウンドや市民プール、市道や農道など、いわゆる公共的なものの復旧に必要な予算となっている。また、クリーンセンターの被災で、現在、他の組合へごみ処理を委託しているが、その経費も含まれている。
教育委員	倉敷市や総社市では、半壊や全壊した建物の取り壊しについての費用を出す聞いたが、高梁でも同じような制度があるのか。
教育次長	高梁でも半壊、大規模半壊、全壊について費用を出すようになっているが、今回は費用を上乗せする措置も取っている。
教育長	見切り発車的にすばやく制度を打ち出す方法を取った自治体もあり、他市に比べ対応が遅いとのことご意見もあるが、高梁では一定の調査なり、財源の確保なりを行い、きちんと制度の内容を整えた上で一度に打ち出す方法を取らせてもらった。
教育委員 教育長	制度については、公表されているのか。 議会で承認されたので公表となっている。費用の上乗せのほか、豪雨災害に係る特例ではあるが、庭先が崩れて家屋が危ないといった場合や墓が崩れたといった場合など、市民の皆さんが困っている状況に可能な限り対応できるよう、十分に精査した上での制度内容としている。

##### (2) 高梁市神原スポーツ公園野球場の愛称命名について(スポーツ振興課)

##### (3) 成羽中学校における理科実験中の体調不良者救急搬送の対応について(学校教育課)

教育長	実験の手順に問題はなく、換気も十分に行っていたということであるが、再発防止に向けた原因究明のため、現在、生徒等の聞き取りを行っている。
教育委員	中学校の学習指導要領解説理科編では、どの薬品を使ってどの実験をするということまでは書かれてはいないが、化学変化による温度変化を見るときに、マグネシウムリボンに薄い塩酸を入れて水素を発生させる実験は行っていると思う。今回行われたのは硫化水素を発生させる実験ということで、これは卵の腐ったような匂いがする危険な気体であるが、発展の実験として行ったのか。
学校教育課長	現在使用している教科書に載っている実験である。
教育委員	実験は教科書の内容どおり正しく行われたのか。
学校教育課長	教科書どおりの薬品の分量、気体発生後の処理手順まで指導はできていたが、指

教育委員	導の徹底という点については、現在、聞き取り確認を行っているところである。
学校教育課長	指導する側は、硫化水素が少量でも危険であることは分かっていると思うので、その実験を行うのであれば、匂いの嗅ぎ方の指導など、かなりの配慮が必要である。
教育長	教科書にもこの実験で発生する気体を大量に吸うと危険であるという注意事項が書かれているし、先生は匂いの嗅ぎ方を何度も説明していたという生徒の話もあり、きちんと指導はできていたようである。聞き取りの結果を確認しなければ分からないが、もしかしたら生徒が説明とは異なる方法で気体に鼻を近づけるということがあったのかもしれない。
教育委員	実験手順や指導の方法といった全体像は分かっているが、生徒一人ひとりの行動といったことも確認しないと原因にたどり着かないので、確認を行っているところである。救急搬送された8人の生徒についても同じ実験グループだったということではなく、騒ぎを聞いて気分が悪くなった3年生も1人搬送されており、その関連性が分からず、何か連鎖反应的なものがあったのかもしれない。全てを究明してからの発表では遅いので、昨日、分かっている範囲で報道発表を行わせてもらった。本日の聞き取りを踏まえて結論を出し、今後の対応策を検討したいと思っている。
教育長	全体への指導はできていたけれども、子どもたちに硫化水素の危険性など理解させる上で、何か不十分な点があった可能性もあるのか。
教育委員	今の時点では分からない。ただし、説明ができていないことと、生徒一人ひとりに理解させ実行させること、指導の徹底において何かをなけば今回のようなことは起こらないであろう。その点については原因をきちんと調べた上で、再発防止に努める必要がある。また、今回は部屋にいなかった生徒までが搬送されており、今までの人間関係など、さまざまな要因が影響して形となって現れたということも考えられる。それらも含めて、しっかりと原因を調べて対応しようと学校も考えており、教育委員会からも助言しているところである。
教育長	硫化水素は、一定量を超えれば死に至るということである。教科書にあるとはいえ、危険性の高い実験をあえて行う必要があるのかとも感じる。代用の実験で対応するといったことはできないのだろうか。
教育委員	場合によっては対応が必要かもしれない。しかし、危険回避として、例えば、小学校の水泳では飛び込みをやめているし、中学校の柔道の授業も使用できる技が限定されている。実験についても、危険回避を優先しすぎると今後何もできなくなってしまう恐れもある。我々が選んだ教科書でもあるので、責任を持って対応しなければならないと考える。
教育長	理科において、実験は重要と思っている。頭で覚える、映像で見たものだけではやはり科学的な思考が伸びない。実験を通じた問題解決の過程も、思考を促す上ではとても大切なことである。指導する側は、実験するに当たっては解説書などをしっかりと読み込んでおかなければならないし、予備実験も必要である。教科のプロとして、子どもたちに徹底させなければならないことは、必ず徹底させなければならない。今回は気分が悪くなっただけで済んだが、ちょっとしたことが重大な事故に繋がりがねない。小学校の生活科にしても、理科実験にしても多くの危険が潜んでいる。教師の専門性、責任の重さを再度認識して指導に当たってほしい。

(4) 県市町村教育委員会委員研修会の開催について (教育総務課)

(5) 図書館 100 万人達成関連イベントほか各種行事等について (社会教育課)

5. 閉会 午後 3 時 30 分閉会

高梁市教育委員会会議規則第21条第2項の規定により、ここに署名する。

平成30年10月26日

署名委員 吉川 昭

署名委員 山内 廣子

作成職員 村上 靖恵